

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を  
Engage Rotary Change Lives



個々の価値観を尊重し  
自らロータリーを楽しもう

国際ロータリー会長 ロンD. バートン

2013~2014

富津中央RC会長 須藤 隆

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

## No.2305 第4回例会 2013. 7. 25 晴

点 鐘：若鍋武良 副会長

進 行：石渡 鋼 副SAA

ソング：奉仕の理想

良かった」と太宰治は書いています。ロータリー活動も、「超我の奉仕」の如く地道にしかも誇りをもって続けていきたいものです。

### 会長挨拶

若鍋武良 副会長



須藤会長がお休みですので、代わって挨拶を致します。

夏山シーズンを迎え、山が賑わっています。1ヶ月前に富士山が「世界文化遺産」に登録されました。富士山と言えば、「富士には月見草が良く似合う」という太宰治の小説『富岳百景』の一節が思い出されます。作家太宰治は、昭和13年秋、三ツ峠の麓にある富士山と河口湖を一望できる天下茶屋に逗留し、その体験から名作『富岳百景』が生まれました。天下茶屋での逗留生活が彼に作家として大成する転機をもたらした、とも言われています。「日本一高い富士山と対峙してみじんもゆるがず、けなげにしかも金剛力草のようにすくっと咲いている月見草が

### 幹事報告

山田昌雄 幹事



1. 会長幹事会の報告です。  
11月14日の公式訪問の2週間程度前に、ガバナー補佐が事前訪問する予定ですが、日程は今のところ未定です。  
次年度ガバナー補佐は、ローテーションにより上総RCからの選出です。次年度ライラ実行委員の選出は、上総RCと富津RCになります。
2. ロータリー情報研究会が開催されます。  
日時:9月1日(日)13:00~17:00  
場所:フローラ西船橋  
出席:情報・研修委員会、在籍10年超会員
3. 「ロータリーの森を歩く」出版のお知らせを回覧します。

〒293-0042 富津市小久保2868  
さざ波館 Sazanami-kan  
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,  
Zip code 293-0042  
Tel.0439-65-3373 Fax.0439-65-3304  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



## 委員会報告

### 奉仕プロジェクト委員会

多田 勇 職業奉仕担当部長



Cゾーン職業奉仕セミナーが開催されます。  
テーマ:「職業奉仕の精神を学び合いロータリアンの心を輝かせよう」  
開催日時:10月12日(土)14時~17時  
開催場所:かずさアカデミアホール  
よろしく願いいたします。

### 活動計画発表

各委員長、担当部長が活動計画書の内容に基づき発表した。

#### 職業奉仕担当

多田 勇 部長



#### 国際奉仕担当

若鍋武良 部長



## 米山担当

原田雅式 部長



## 牧場便り

三井 進 部長

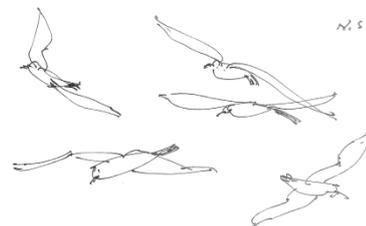


牧場便りの前に、プライベートの近況報告を一つ。今年の1月に娘から電子書籍をプレゼントしてもらいました。この手のものは、あまり得手ではないのですが、使い始めるとこれが結構活躍してくれます。

持ち歩くのが、薄いタブレット1枚でいい・・・これが快適なんですね。おかげで低迷していた読書量が5~6倍になったような気がします。

お勧めの一品です。

牧場のほうはいよいよ夏休みに入りました。今年の夏の夜も花火が打ち上がります。10日は牧場での移動例会ですが、また、ご家族連れでもお越しください。



## 会員卓話

### 「茶碗屋の四季」

山田昌雄 会員



1月 霜が多くなり氷結を見てお正月。昨年作った薪をストーブで燃やします。これは、灰を取るためです。この灰で釉薬を作ります。約三ヶ月水を取換えていねいに灰汁を抜き天日にさらします。小さな湯呑を一つ作り茶碗屋の一年が始まります。みかん、柿、無花果、すもも、梅の剪定も始めます。

2月 厳寒の期、ストーブを抱く毎日、このストーブの炎が命をよみがえらせます。果樹に寒肥を施さなくてはなりません。

3月 霜の下りる日が少しずつ減る。梅もほころび春近く、釉薬用の灰もできて試焼をしなくてはなりません。松、梅、雑木、わら等概ね4種の釉薬を造りますが、満足できる釉薬が出来たかどうか。

4月 桜咲き、草萌えたつ春真っ盛り、5月の本焼きの準備に入ります。

5月 雑草の伸盛り、よくぞここまで、そうです。夏刈り第1陣。昨年植えたシイタケ原木を仮伏せし、5月の作業は二つだけ。さあ、登り窯の本焼きです。自分の体力が持つかどうか、心がいらつき妻と無駄な争いを起こします。本焼きが終わりましたが自分としては不満足。しかし手伝ってくれた人達の手前そういう顔は出来ません。皆さん良かったね。上手く焼けてありがとう。

6月 梅雨入り、鬱陶しい日が続くが、ろくろびきは順調。しかし、湿度が高く作品が乾かず、仕上げ、細工に苦勞。

7月 真夏の草刈り第2陣。シイタケ原木を本伏せします。梅雨明け前の涼しい日が作品作りの勝負の日となりますが、今年は参りました。湿度と温度の高さに体がついて行きません。

8月 連日の猛暑だが早秋の気配も。土作りには、一番厳しい季節が来ましたが、休む訳にはまいりません。お盆を過ぎると稲刈り真っ盛り。この稲わらを燃やして釉薬用の灰作りを始めます。

9月 秋祭りに浮かれて。祭りに呼ばれて、日々小原庄助、気は緩みっぱなし。しかし、次の窯たきに備えないと間に合いません。土作りに精を出すよう自分を叱咤。

10月 秋始まり元気回復。竹の8月、木の9月竹を切り木を切り、次の灰作りに備えます。作品作りの最後の追い込み、気を抜くわけにはまいりません。行楽のシーズンなのにと妻の小言、テレビが無ければと思う日々。

11月 紅葉が始まり、秋草刈り、今年最後の本焼。寒さを朝夕に感じ、体力には自信がつかますが、これが今年の総決算、吉と出るか凶と出るか。

12月 師走の風のみかん狩り。橙、柚をもいでポン酢作り、正月の標飾り作りも大事な仕事。そして力量試される作品展。すべて終わって家族食事会。



21.5

ニコニコBOX

平川恵敏 担当



\*三井 進 台湾のお店からの帰り車代の残金。  
山田昌雄 卓話をさせて戴いて。

出席報告

小野恒靖 担当



区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	21/19	12	7		63.16%
前回	21/19	12	7		63.16%

近隣クラブ例会日 (通常 12:30 点鐘)

月	君津、袖ヶ浦(特別 最終例会は夜間)
火	富津(特別 18:30 10~3月 18:00)
水	木更津東(特 18:30)、富津シティ(特 19:00)
木	上総、木更津

君津 RC	ホテル千成	0439-52-8511
袖ヶ浦 RC	レストラン菜心味袖ヶ浦店	0438-60-1753
富津 RC	山の上ホテル	0439-67-0388
木更津東 RC	ロイヤルヒルズ 木更津ビューホテル	0438-23-0211
富津シティ RC	新日鐵住金富津クラブ	0439-80-2525
上総 RC	割烹旅館 山徳	0439-27-2003
木更津 RC	東京バイプラザホテル	0438-25-8888

埋草

肺炎始末記 志波 克 会報・広報委員長

7月4日の第一例会を終わり、例会後の会報委員会で当番に決まった会報作りをしていた5日、喉が痛くなり、鼻水が出て、おまけに熱まで出てきた。

それから2晩続いて咳が出て、熱も9度を超えてきた。まあ2、3日すれば治るだろうと7日、会報編集を終え、一休みすると、女房が昨夜は咳がうるさくて寝られなかったから医者に行けと言い、いつも通り拒否すると、偶々休みで家にいた俵がボクを送迎するから行きましょうと女房の味方になった。

会報編集も終わったし、昼飯前に一寸行ってくるかと、三枝病院に出掛けたら、レントゲンを撮ったり、血液を採ったりしたあげく、肺炎が始まっているのですぐ入院だという。どうせ暇な身だから何処にいても同じと覚悟を決め、入院準備に一時帰宅。

高橋会報委員に連絡を取り、出来上がっていた会報ファイルを送って印刷依頼し、新年度の会報フォーマットも送り、当番交代準備完了。

その他の予約キャンセルは日曜だったので明日以降に延期。

パソコンと携帯の充電器、それに当面暇つぶしの本を持ち、後は普段からそろっている旅行用具を鞆に入れ軽い気持ちで入院した。

2、3年前に肺炎の予防注射をしてあるし、抗生物質も良いものが出ているはずだから、あつという間に治ると思っていたら、そうは問屋が卸さなかった。抗生物質の点滴を1週間も続けても熱は少しずつしか下がらない。途中で三枝会員先生が来て、熱の下がり型は理想的だと言うので、医者をも全面的に信用することし余分な考えは止めた。

三枝先生の言うことには、老人施設の入居者は全員肺炎予防注射をしているが、死亡原因のトップは肺炎だとのこと。その他老人の注意として、骨折しないこと、つまり転ばないこと、就寝中に水分不足で脳梗塞を起こさないよう、水分摂取に注意することなど実例に沿った老人の心がけを伝授された。

入院中にクラブホームページを新年度版に更新していたら、会報アクセス頁に特殊フォントを発見し、これでは後継に困ると思い誰でも新年度版が出来る様に作り替えた。やはり、たまには入院して新しい視点を得るのも無駄では無い。(18日退院)